

# 国民年金保険料の後納制度が始まります

## 10月1日施行

これまでは、国民年金保険料を納め忘れたまま2年を超えると保険料を納めることができませんでした。今年10月から3年間に限り、過去10年以内の納め忘れた保険料を納めることができる後納制度が始まります。

過去10年以内の保険料を納めていただくことで、将来の年金額を増やしたり、年金の受給権につなげることができるようになります。

日本年金機構から郵送されるお知らせをご覧ください、ご自身の年金記録をねんきんネットでご確認ください。

また、ご不明な点があれば 国民年金保険料専用ダイヤル（☎0570-011-050）にお電話いただくか、お近くの年金事務所にお問合せください。



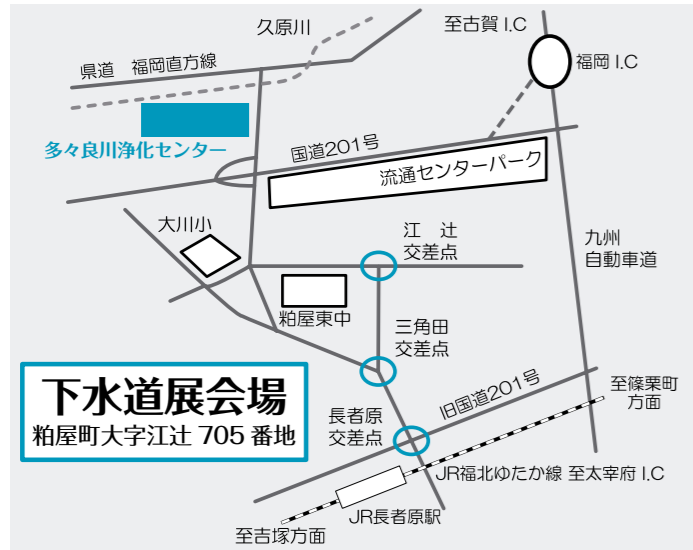
※後納制度は事前申し込みが必要ですが、審査の結果、後納制度による納付をご利用いただけない場合があります。詳しくは国民年金保険料専用ダイヤルにお尋ねください。

# 下水道「お水がいつてもまたくるね」下水道展 2012

毎年9月10日は「下水道の日」です。福岡県と須恵町を含む多々良川流域関連6町では、安全で快適な住環境を実現し、河川などの水質汚濁を防止するために、必要不可欠な公共施設である下水道について、理解と関心を深めていただくことを目的に下水道展を開催します。

- ▼その他
  - 小学生以下は、必ず保護者同伴でお越しください。
  - 悪天候の場合は、開催を中止することがあります。
- ▼問合せ先
  - 多々良川浄化センター
  - ☎939・3413

- ▼日時
  - 9月9日（日）10時～14時（開場9時45分）
- ▼会場
  - 多々良川浄化センター（粕屋町大字江辻705）
- ▼内容
  - 下水処理場施設見学、お楽しみコーナー（ヨーヨーつり、ボールすくい、アメすくい、かき水など）
  - ※飲み物のサービスは限られていますので、水筒などをご持参ください。



▲多々良川浄化センター位置図

# 商工会だより 8月号

商工会ってご存知ですか？



毎回ご好評を頂いている「須恵町商工つじまつり・軽トラ市・商品券発売」だけではないのです！商工会は地域に密着した唯一の総合経済団体です。

- ・「事業資金を借りたい」融資
- ・「従業員を雇いたい」労働保険
- ・「商品のパッケージを一新したい」専門家派遣
- ・「税金のことがわからない」確定申告などさまざまなご相談に対応できるよう、体制を整えています。
- また、商業部会・工業部会・青年部・女性部などの人脈づくりとなるのはもちろん、経営力を高める研修会や清掃活動や子ども就業体験の実施など、積極的に「ビジネス向上」と「まちづくり」に努めています。お気軽にご相談ください。

## 第11回チャリティーゴルフ大会参加者募集

須恵町商工会主催によるチャリティーゴルフ大会を開催します。協賛金の一部は須恵町社会福祉協議会およびその他の福祉団体などに寄付されます。

- ▼日にち
  - 10月3日（水）
- ▼場所
  - 筑紫野カントリークラブ
- ▼参加資格
  - チャリティー賛同者および商工会員
- ▼参加費
  - ①会費3500円②プレイ料金1万2000円（昼食代含む）
- ▼申込方法
  - 須恵町商工会事務局に申込み用紙を用意しています。
- ▼申込締切
  - 9月14日（金）先着順
- ▼申込・問合せ先
  - 須恵町商工会
  - ☎932・6700
  - http://www.sue-sho.com/



# 楽しい 考古学

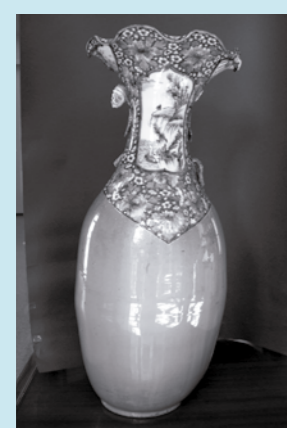
45

## 須恵焼の文様③ 菊

今回も須恵焼の図像を紹介します。第3回目は、「菊」です。9月9日は五節句の一つ、「重陽」の日です。旧暦では菊が咲く時期であることから、「菊の節句」とも呼ばれています。

日本には、中国から平安時代初期に伝来し、初めは宮中行事として貴族の間で行われました。当時は、珍しい花だった菊を眺めながら「観菊の宴」を開き、菊酒を飲んだり、詩歌を詠むなどして、長寿を祈ったといわれています。

久我記念館の収蔵品に「須恵焼金錆釉掛分大花瓶」があります。この作品は明治期に作られ、高さが76cmもある大型の花瓶で、現存する須恵焼の中では最大の資料です。明治期には、海外への輸出向けに全国各地で大形の花瓶が作られました。



焼いたときにひずみが生じ、底の部分が十文字に割れてしまっています。製品としては失敗作ですが、現在まで残っています。

さて、今回のテーマ「菊」は、一つは取れてしまっていますが、「貼り付け」という技法で2か所付いています。このように細かい装飾をつけるのは、長崎県の三河内焼に見られます。技術の交流を示す作品でもあります。この花瓶は、口縁部から肩部にかけては呉須による染付が、肩部から下は金錆釉がかかっています。金錆釉のかかっている部分は、上半分と比較すると不自然に感じます。おそらく、漆などで後から装飾を加えるはずが、失敗作のため、そのまま下地が残ったかもしれません。（啓）